

令和5年度

地域とともにある学校づくり  
田無第一中学校 3年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：西東京市の未来を創る  
(活動名)

ねらい：①今まで学習してきたことを相互に関連付けて、積極的に調べたり仲間とともに話し合ったりすること等を通して京都市や西東京市について知るとともに、その理解を深める。(知識及び技能)  
②京都市や西東京市、SDGsや共生社会についての情報を収集し、整理・分析したものを、まとめ・表現することができるようにする。(思考力、判断力、表現力等)



【4月20日】「修学旅行、  
班探求テーマ決定」

2学年3学期に調べた京都・奈良について個人で考えていたSDGsや共生社会に関する探究テーマを持ち寄り、行動班のメンバーと班の探究テーマを決定。自分たちが今まで学習してきたことと関連付け、テーマに対する仮説も立てました。仮説をもとに、当日行うインタビューの内容、班行動で訪れる京都・奈良の場所を決めていきます。



【6月6、7、8日】「修学旅行」

待ちに待った修学旅行。生徒は行事を楽しみながらも、自分たちで決定した探究テーマの仮説の答えを探していました。緊張しながら行ったインタビューも、現地の方々が丁寧に答えてくださり、SDGsや共生社会についての理解も深まりました。「やっぱり！」や「へ～！そうだったのか！」という声が聞かれました。事後学習では京都で探究したことをもとに、西東京市で行うことのできる取組を提案していきます。



【7月11日】  
「探究学習まとめ」

事後学習の発表に向けて、タブレットを活用し、班で分担してスライドを作成します。スライドによる発表は年々上達し、見やすいデザインやアニメーションを考えました。発表原稿もドキュメントで作成し、班で共同作業を効率よく行いました。発表に向けてBGMを考える班もあり、様々な工夫を行いました。



【9月16日】

「西東京市の未来発表会」  
探究学習を通して考えた「こんな西東京市にしたい」「こんな西東京市に住みたい」「こんな街貢献をしたい」を提案しました。他の班の発表を見ることを通して、探求的な学習のよさを知りました。どの班の発表も興味深く、西東京市への提案を聴くと拍手が起こりました。また、自分たちの住む町の未来を創るのは、将来の自分たちだという意識をもつようになりました。

## まとめ コラム

1・2年時に学習してきたSDGsや共生社会の視点から「こんな西東京市にしたい」「こんな西東京市に住みたい」「こんな“街貢献”をしたい」を半年以上考えてきました。この探究学習を通して、どの生徒も“西東京市に住んでいる中学3年生”から“西東京市民の一員”になったように感じます。これからの時代を生きていく若者が、どのような大人になり、社会に貢献していくのか楽しみにしています。